

# 会 議 録

[所管課 水谷公民館]

会議の名称	平成24年度第1回水谷地区公民館運営審議会会議録
開催日時	平成24年6月7日(木) 午後6時～8時
開催場所	水谷公民館・会議室
出席者	岡本 達夫委員 京谷 恵子委員 萩元不二夫委員 佐藤 和秀委員 坂間 道夫館長 松田 武主査 南部 英司主任 加治あゆみ主任
会議次第	あいさつ 水谷公民館館長 地区公運審代表岡本委員 議事＝協議事項 別紙のとおり
会議資料	
会 議 内 容	
<p>議事</p> <p>1. 協議事項</p> <p>(1) 平成23年度事業評価について</p> <p>担当職員が各事業報告</p> <p>委員：みずほ台小区青空学校については、活動場所が水谷小学校というのはいかがでしょうか。</p> <p>職員：みずほ台小区の場合、小学校の体育館の中で各班がメインの制作物にチャレンジするというのが定番だったが、水谷公民館内で行う内容も増えている。公民館とみずほ台小の距離もあり、行ったり来たりする体力のことを考えてのことだが再検討したい。</p> <p>委員：国際交流サロンは、外国人の参加が少ないが、国際交流センターなどへの呼びかけも必要ではないか。</p> <p>委員：サークル公開月間するとき、現在のサークル紹介だけでなく、はじめのいっぽの企</p>	

画である折り紙や男の料理などを「こんなサークルをつくりませんか」という形でPRをしてもいい。

委員：公民館だよりは、もっと公民館の事業報告を載せてほしい。公民館の歴史にもなる。

## (2) 水谷公民館井戸端会議について

委員：まちづくり懇談会でなく、公民館懇談会ではないか。

委員：水谷東と南畑はまちづくり協議会がすでにたちあがっているが、井戸端会議（将来的な公民館企画運営委員会）とまちづくり協議会とのすみわけが必要である。

委員：水子地区は市街化となったが、道路の問題などハード面について白地図におとしていくのもいい。都市計画の現状を知りたい。

委員：湧水をどう残していくのか。栗谷津なども開発されて前の姿が見えない。

委員：せっかくここで生きていくのにこの良さがわからない。子どもたちはきまりのなかでは遊べるが森の中では遊べない。

委員：テーマを道路などハード面にのみかたよると公民館らしさがなくなる恐れがある。

委員：斜面林は相続で税金が何百倍にもなり、湧水もなくなってしまう。市に貸してくれば公園として整備できる。

## (3) その他

### ① 図書コーナーについて

館長：今年度、エレベータが図書コーナー前に設置される。エレベータ出入りと玄関の動線を確認する必要がある。それに伴い図書コーナー周辺の見直しをしたい。図書も古くなっており図書コーナーの縮小と談話コーナーを検討したい。（レイアウトを提示）

委員：パーテーションなどはなくてもいいと思う。できるだけオープンな雰囲気がいい。図書の利用者や公民館利用者にも意見をきいて検討してほしい。

### ② 音響設備について

館長：かねてから要望のあった多目的ホールの音響設備が6月18日に新しくなる。また、自動販売機の設置の要望もでていたが現在その方向で進めている。